



日野市立カワセミハウスは旧環境情報センターの機能と地区センター機能を融合して平成29年4月1日に誕生しました。このカワセミハウス通信はカワセミハウスで行われ活動や開催予定の行事・イベントなどの情報を発信していきます。

2017年度(平成29年度)カワセミハウス年報Vol.1を2月に発刊します

「2017年度(平成29年度)日野市立カワセミハウス年報」を2月に発刊します。年報は、カワセミハウスの活動とその成果を広く知ってもらうために毎年発行するもので、今回は2017年4月に開設されたカワセミハウスの初年度の活動を報告する第1号となるものです。

年報の構成は、第1章でカワセミハウスが2017年度(平成29年度)に行った環境セミナーや写真展などの活動や市民環境大学、学校への出張授業など環境学習、環境団体や地域コミュニティとの連携、カワセミハウスの運営、集会室等の利用状況などを要約して報告しています。第2章では活動の具体的な内容として、「みんなの環境セミナー」「写真展」「環境出張授業」の詳細や、「アートディレクション事業」「水と緑の日野・市民ネットワーク主催シンポジウム」の内容などを掲載しています。最後の第3章では、黒川清流公園で行なっている湧水量調査やエコキングの実施結果などの調査報告、カワセミハウス利用者アンケート結果などを掲載しています。

年報の内容の一部を紹介しますと、1章の利用状況では、1年間の開館日数は308日、3室ある集会室の利用者数は1年間で延べ10,615人、集会室の使用率は年間平均で43%、自治会や子ども会などの地域団体、環境団体、サークル、大学、ボランティアグループなど様々な団体が利用しました。2章の活動内容では、「みんなの環境セミナー」は8回開催、179名が参加、「写真展」は昆虫、魚、植物、野鳥をテーマに4回開催しました。市民団体ひのどんぐりクラブが実施している「環境出張授業」は実施回数86回、授業を受けた生徒数は延べ7,088人でした。3章で掲載した湧水量調査は毎週木曜日に実施、黒川清流公園の湧水量の推移が把握できます。市内の小学生の家庭を対象とするエコキングは夏と冬の計2回の実施で延べ14,473件のアンケートが回収され、家庭での省エネ活動によるCO₂排出量の削減状況がわかります。

カワセミハウスの活動の中でも環境セミナーや写真展などのイベントは、市内外の専門家や環境団体の方々から積極的な支援を得て開催されています。またオクトーバーフェストなどの事業についても、地元の大学や市民団体の主体的な活動とカワセミハウス誕生と同時に組織されたカワセミハウス協議会との連携があって可能になっています。この紙面をお借りしてカワセミハウスの活動を支えていただいた専門家や市民の皆様改めて厚くお礼申し上げます。

年報についてのお問い合わせはカワセミハウスまでお願いいたします。



2017年度(平成29年度)日野市環境白書パネル展を開催しました

12月16日(日)～22日(土)、2017年度日野市環境白書の主な環境指標を紹介するパネル展「日野市のみどりやCO₂の現状は?」を開催しました。白書で報告している「みどり」「水」「ごみ」「地球温暖化」「生活環境」の5つの分野から、市民の皆さんの関心が高いと思われる10の指標をグラフや表を使ったパネルにしてわかりやすく解説しました。

10の指標は以下の通りです。

- 「みどり」分野：①土地利用現況調査「森林」の割合・緑被率 ②農地面積
- 「水」分野：③浅川の平均河川水量・水位 ④河川・用水・湧水の水生生物の確認状況
- 「ごみ」分野：⑤ごみ・資源排出原単位(1人1日当たりのごみ排出量) ⑥マイバッグ持参率・レジ袋辞退率
- 「地球温暖化」分野：⑦日野市二酸化炭素排出量 ⑧日野市エネルギー使用量
- 「生活環境」分野：⑨二酸化窒素の年平均濃度 ⑩富士山ウォッチング(富士山が見えた日数)

このパネル展は、市民の皆さんに日野市の環境の現状と取り組みを知っていただき、併せて環境白書にも関心をもってもらいたいことを目的としています。白書に掲載されている指標は全体で上記10項目を含む52項目です。

白書の内容は日野市のホームページに掲載しているほか、市立図書館などで閲覧できます。入手を希望される方はカワセミハウスまでお問い合わせください。

なおパネル展の様子は、J-com日野の取材があり12月19日のデイリーニュースで放送されました。



「第11期市民環境大学」講座生募集！環境問題に関心のある方参加してみませんか

市民環境大学は、地球規模から身の回りの環境まで幅広く考え、正しく知ることで、問題解決のためにみんなのできることを実践していくことを目的とした講座です。

講座は5月から7月の前期と、10月から12月の後期に分けて合計20回開かれます。講座の内容は身の回りの環境の基礎から大学で行っているような専門的なものまで含んでいます。「地球温暖化の影響と対策」「水質汚染と対策」「黒川清流公園の自然」など、いろいろな事例や最近の話題などを取り上げわかりやすく説明するほか、夏と冬には公開講座を開き、黒川清流公園の水、植物、鳥などについて現場で学びます。どうぞお気軽にご参加ください！

前期後期を通して出席された方には修了書をお渡しします。10期（平成30年度）までの講座修了者は累計で159人です。修了生によるOB会もあり月2回ほど活動しています。

募集の詳細は3月15日号の広報「ひの」でお知らせします。

<募集要項>

開催期間：前期 2019年5月～7月（全10回）
後期 2019年10月～12月（全10回）
時 間：毎週木曜日 午前10時～12時
場 所：カワセミハウス内集会室
対 象：18才以上の日野市在住者、在勤者
定 員：20名（先着順）
受講料：無料
申込締切：2019年4月12日（金）

*お申込みは3月17日より日野市立カワセミハウスへ電話またはFAXをお願いします。（最終面参照）

「第15期日野市雑木林ボランティア講座」講座生募集！雑木林の大切さを学びましょう

現在、放置されたままになっている雑木林は、わずか50年前まで私たちの暮らしにとってかけがえのない大切な場所でした。

日野市雑木林ボランティア講座は、昔のような明るく健全な雑木林を維持管理し次世代に引き継ぐことを目的に、市民と行政の協働で平成17年にスタートしました。13期（平成29年度）までの講座修了者は累計で260人になっています。今期（14期）も20人の方が講座に参加しています。この講座は専門的な知識や技術を習得した雑木林ボランティアを育成し、新しい緑の保護団体を設立したり、既存の緑の団体で活躍していただくことを目的としています。

講座は雑木林の基本的な講義から始まり、手道具、刈払い機、チェーンソーの実習など雑木林の管理ノウハウなどについて、1年間（5月～翌年3月の全11回）にわたり開講するものです。是非、本講座に参加し、一緒に楽しい汗をかきながら雑木林の大切さを学んでいきましょう！

募集の詳細は3月15日号の広報「ひの」でお知らせします。

<募集要項>

主 催：水と緑の日野・市民ネットワーク他
開催期間：2019年5月～2020年3月
時 間：毎月、第2もしくは第3土曜日
(全11回)
午前9時30分～午後3時
実施会場：カワセミハウス、南平丘陵公園ほか
対 象：18歳以上の日野市在住者、在勤者、
在学者
定 員：20名（先着順）
参 加 料：1,000円（資料代など）
申込締切：2019年4月12日（金）

*お申込みは3月17日より日野市立カワセミハウスへ電話、郵便、FAXをお願いします。（最終面参照）

「第2期黒川マイスター」講座生募集！黒川清流公園の自然を守り、その魅力を伝えたい方歓迎

昨年度からスタートした「黒川マイスター」講座の第2期講座生を募集します。この講座は日野市の宝である黒川清流公園の魅力を伝え、その自然環境の保全を担っていただく市民リーダーを育成することを目的としています。第1期の修了生は15名でした。男性11名、女性4名、年齢は30代前半から80代まで、また八王子市の方や日野出身で文京区在住の方など幅広い層の方々が受講しました。

講座は5月から来年3月まで全11回開催されます。講座の内容は、黒川清流公園の歴史や地形、湧水の状況を学んだり、昆虫や野鳥、植物など公園の自然を観察し、生物多様性について考えます。また、公園の手入れ作業や雑木林ボランティア講座とコラボして雑木林の保全と管理方法、鎌や鉋など道具の使い方などを習得します。

講師陣は市内の環境団体の代表、環境活動をしているNPOのスタッフや個人、大学教授、緑と清流課の職員、カワセミハウススタッフなど多士済々です。

8割以上の講座に出席し真摯に学ばれた受講生には日野市独自の「黒川マイスター」の認定書とバッジが授与されます。

募集の詳細は4月1日号の広報「ひの」でお知らせします。

<募集要項>

主 催：日野市立カワセミハウス
日野市緑と清流課
開催期間：2019年5月～2020年3月
時 間：毎月、最終金曜日
*雑木林ボランティア講座とのコラボ講座は7、8月第2土曜日
午前10時～午後4時
実施会場：カワセミハウス、黒川清流公園
対 象：18歳以上の日野市在住者、在勤者、
在学者
定 員：10名（先着順）
参 加 料：2,000円（材料費・保険料など）
申込締切：2019年4月24日（水）

*お申込みは4月3日より日野市立カワセミハウスへ電話、郵便、FAXをお願いします。（最終面参照）

カワセミハウス協議会環境分科会はこんな活動をしています

カワセミハウス協議会環境分科会は、カワセミハウスの旧環境情報センターとしての機能を引き継ぎカワセミハウスを拠点とした環境活動を活性化すること、さらには多面的な機能を持つカワセミハウスを活用することによるさらなる発展を期待し、カワセミハウス協議会の有志により立ち上がったものです。2018年6月までの活動はカワセミハウス通信2018年7月発行号で報告しましたので、7月以降の活動と今後の予定についてご報告します。

7月18日(火) 第2回市民参加のまちづくり勉強会「市民参加と協働のあり方」

講師に法政大学エコ地域デザインセンターの長野浩子氏を迎え、第1回の勉強会「環境基本計画をめぐって」を振り返り、これからの市民参加の在り方についてディスカッションしました。

8月26日(日) 浅川ネイチャースタディ(水生昆虫観察と毛バリ釣り体験)

FFATOKYO(フライ・フィッシャーズ・アグリー東京)が実施団体となり、水生昆虫の観察後にフライフィッシングを体験しました。きれいな婚姻色のオイカワやカワムツが釣れました。



浅川でフライフィッシング体験

9月9日(日) 第3回市民参加のまちづくり勉強会「地域をつなぐ住民参加の公園づくり～公園経営を学ぼう！」

講師はNPOフュージョン長池会長富永一夫氏です。公園・緑地・農地の法改正とそれによるこれからの活用方法、日野市ではどうすれば市民力を活かして緑地や農地を残せるか(中間支援組織の必要性)について講演がありました。後半は日野市の緑地や農地の保全について活発な意見交換がありました。

10月8日(月)～10月14日(日) 環境活動団体パネル展

市内の環境関連団体18団体が参加し、カワセミハウスでそれぞれの活動について紹介するパネルを展示しました。

10月27日(土) みんなの環境セミナー「私たちの暮らしと水」

講師はカワセミハウス小倉紀夫館長です。私たちの暮らしにとって大切な水について、日野市の事例も交えて身近な問題から地球規模の話題まで学び、後半は水に関する様々な質疑応答がありました。

<今後の予定>

2019年2月2日(土) 見て聞いて知ろう・黒川シリーズ「黒川清流公園のむかしからみらいへ」

講師は多摩市在住の一之瀬正彰氏です。黒川清流公園周辺で育った一之瀬氏より、昔のこの地域の自然や風物、暮らしについて、航空写真や図を使って解説していただきます。会場はカワセミハウスです。

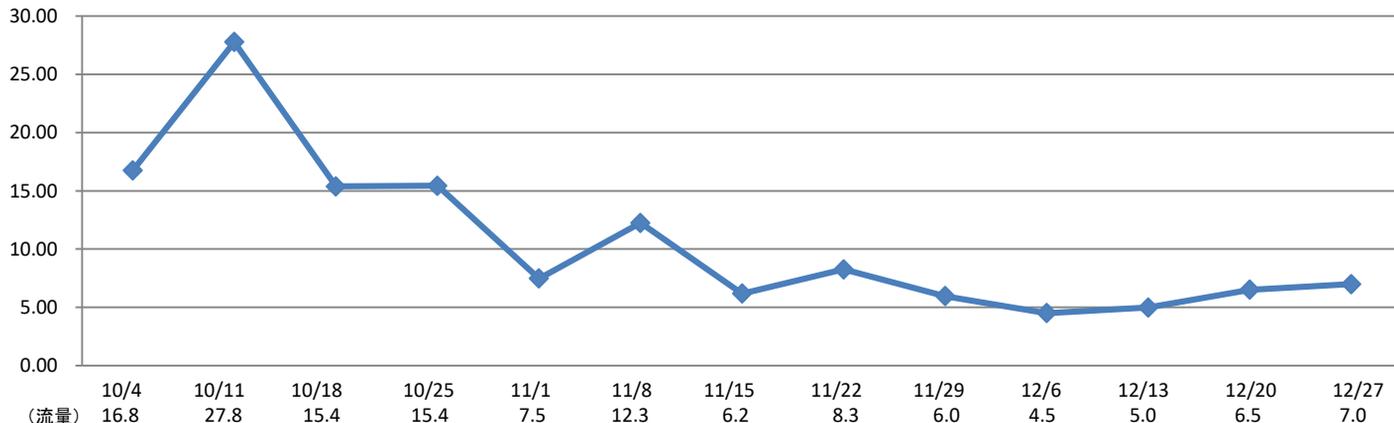
3月21日(木) 「つんで、つくって、たべよう!よもぎだんご」

カワセミハウス周辺で分科会のメンバーと一緒にヨモギを摘むところから体験し、キッチンで白玉粉を使ったよもぎ団子を作って食べます。

黒川清流公園の水路での湧水量測定結果(2018年10月～12月)

カワセミハウスでは2017年4月から毎週木曜日の朝、黒川清流公園あずまや池出口の水路で湧水量測定を実施しています。水路幅、水深、流速を測定し、これらのデータをもとに1秒当たりの流量を算出します。また水温や電気伝導率も測定、湧水量に大きな影響を与える降水量についても、前回測定日から今回測定日前日までの7日間の八王子地区降水量(mm)を参考にしています。

<10月～12月の流量(m³)>



10月から12月の1月毎の平均流量、月間推定流量、月間降水量は下表の通りです。10月の月間推定水量は今年に入って最も多くなっています。

測定月	10月	11月	12月
平均流量(l/秒)	18.8	8.0	5.8
月間推定流量(t)	50,641	20,814	15,401
月間降水量(mm)	124	25	24



■2018年10月後半～2019年12月に開催された主な行事・イベント

◆10月21日（日）黒川自治会芋煮会

黒川自治会主催の芋煮会が開催されました。200名以上の方々が参加し芋煮の鍋を囲んでおいに賑わいました。

◆10月27日（土）みんなの環境セミナー「私たちのくらしと水」

10：00～12：00 環境分科会主催で開催。参加者は11名、講師はカワセミハウス小倉紀雄館長です。私たちのくらしにとって大切な「水」をテーマに、日野市の事例も交えながら身近な水環境から地球環境の問題まで学び、考えました。

◆11月4日（日）みんなの環境セミナー「歩いて食べる！日野の田んぼとはたけ」

9：00～12：00 環境基本計画推進会議みどりグループ主催。参加者は子ども15名を含む28名です。市内の用水や水車小屋の働き、田畑の現状について説明を受けました。ゴールのせせらぎ農園ではミニ大根などを収穫し試食しました。

◆11月6日（火）黒川かわせみサロン

第15回のサロンが開催されました。あいにくの大雨でしたが約60名の高齢者の方々が参加されました。

◆11月17日（土）2018年度第3回カワセミハウス協議会

協議会メンバー34団体が参加し開催されました。来年度の集会室予約、主な行事の日程などについて話し合いました。

◆11月23日（金）～29日（木）カワセミハウス写真展「日野の植物たち」

2016年10月に日野の自然を守る会植物研究グループがまとめた報告書『次世代へ残したい日野市重要自然地域の植物相』をもとに、日野市内で見られる植物を次世代に残していきたい希少種を中心に66枚の写真で紹介しました。

◆12月6日（木）みんなの環境セミナー「黒川清流公園の冬を探そう！」

10：00～12：00、市民環境大学公開講座として開催。講座生15名と応募市民7名が参加しました。小雨が降る中、黒川清流公園を歩きながら葉を落とした雑木林を訪れる野鳥たちを観察したり湧水の様子を見たり、冬の公園の自然を満喫しました。

◆12月4日（火）黒川かわせみサロン

第16回のサロンが開催されました。約90名の方々が参加し、ギター演奏でクリスマス気分を味わいました。

◆12月16日（日）黒川子ども会 もちつき大会

黒川子ども会が主催したもちつき大会が開催されました。もちつきに関わった参加者は約100名で、地域の高齢者の方々にもつきたてのおもちを配るなど、多くの方々が訪れました。

◆12月16日（日）～22日（土）2017年度日野市環境白書パネル展

2017年度日野市環境白書の主な環境指標を紹介するパネル展を開催しました。「みどり」「水」「ごみ」「地球温暖化」「生活環境」の5分野から市民の皆さんの関心が高いと思われる10の指標をグラフや表を使ってわかりやすく解説しました。

◆12月24日（月）カワセミハウス大掃除大会

10：00～11：30、子どもたちを含め市民有志の方々39名が参加、集会室やロフト、オープンスペース、キッチン、外の植栽回りなどを掃除しました。1年のほこりを落とし、新しい年を迎える準備ができました。ご協力ありがとうございました！

2019年1月～3月に開催予定の主な行事・イベント

◇1月23日（水）～30日（水）カワセミハウス写真展「日野の野鳥たち」

日野の自然を守る会の協力で、日野市で見られる野鳥たちを森や林、水辺などの場所で分類し、48枚の写真で紹介しします。

◇1月27日（日）みんなの環境セミナー「親子で楽しむ野鳥かんさつ」

日野の自然を守る会の金子凱彦氏らを講師に迎え黒川清流公園の雑木林で野鳥観察会を行います。定員は親子15組。

◇2月2日（土）見て聞いて知ろう！くろかわシリーズ第1回「黒川清流公園のむかしからみらいへ」

黒川地域の自然や風物、暮らしなどの変化について学び、地域のこれからについて考えます。環境分科会主催。定員は40名。

◇3月2日（土）2018年度アートディレクション作品発表会

カワセミハウスのアートディレクション事業第2弾、日野市出身の版画家蟹江杏子さんと市内の中学生たちがワークショップを重ねて制作した作品の発表会が開催されます。

◇3月21日（木）つんで、つくって、たべよう！よもぎだんご

カワセミハウス周辺でヨモギを摘んで、ヨモギだんごを作って食べます。参加費200円、定員は15名。

★2月16日（土）日野市環境フェア開催！

午後1時～4時 イオンモール多摩平の森3階イオンホールで開催。総勢50名に当たる省エネグッズ大抽選会やエコクマ・エコアラの省エネ啓発ショー、カブトムシの幼虫プレゼントなど楽しいイベント盛りだくさん！皆様のご来場、お待ちしております！

《カワセミハウス施設概要》

開館時間：9：00～21：30

休館日：毎週月曜日、年末年始（月曜日が祝日の場合はその翌日）

情報発信ラウンジ：環境・地域のコミュニティの場や、散策時の休憩所としてご利用できるフリースペース

オープンキッチン：IHクッキングヒーターやオープンレンジを常備

集会室：会議等で利用できる集会室3室（各室約30名収容）

可動式パーティションを取り払い大きな部屋として使用可能
その他、授乳室、芝生広場もあります。

カワセミハウスは地域のコミュニティの場として集会室や情報発信ラウンジ等をご活用いただくことができます。

申請方法：使用日の属する月の3か月前の1日（各月最初の開館日）から使用当日までにハウス窓口に使用申請書を提出

*電話での仮予約も可能ですが仮予約後7日以内に窓口申請が必要です。

使用料：集会室1・2・3とも

午前（09：00～12：00） 300円

午後（13：00～17：00） 400円

夜間（18：00～21：30） 350円

全日（09：00～21：30） 1,050円

*集会室は1室ごとの料金です。

*環境市民団体や自治会等は使用料が減免になる場合があります。詳しくはお問い合わせください。

*集会室以外は無料で利用できます。

発行 日野市立 カワセミハウス

〒191-0052 東京都日野市東豊田3-26-1

Tel/fax: 042-581-1164

Eメール: kawasemihouse@jcom.zaq.ne.jp